

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
外部評価に関するアンケート結果

[アンケート対象者]

外部評価委員8名のうち、委員長を除く7名にアンケートを実施し、全員から回答を得た。

## 【全体事項】

問1 評価会議の時間は、充分ですか？

(研究(2回で3.5時間)、普及(2時間)、教育(1.5時間)で行っている。)

増やすべき	2
妥当	5
短縮すべき	0

問2 会議資料は事前に送付がされていますか？

送付されている	7
されていない	0

問3 評価結果の報告はされていますか？

されている	7
されていない	0

問4 事務局に意見や要望を伝える機会がありますか？

ある	7
ない	0

【試験研究業務】

問1 課題ごとに行っている説明は、わかりやすいですか？

わかりやすい	7
ふつう	0
わかりにくい	0

問2 説明にあたってお配りしている資料は、わかりやすいですか？

わかりやすい	7
ふつう	0
わかりにくい	0

問3 試験研究の場合、説明にあたって専門的な用語が使われることがあると思われませんが、全体としてどうですか？

わかりやすい	3
ふつう	4
わかりにくい	0

問4 各課題についての評価（5段階評価&コメント）は、わかりやすい方法となっていますか？

わかりやすい	6
ふつう	1
わかりにくい	0

問5 試験研究の効率化を図るため、研究計画について、新たにPDCAサイクルを取り入れるべきと考えますか？

取り入れるべき	6
取り入れる必要はない	0
(その他) 研究期間が長期（3年以上）にわたるもののみ取り入れる。	1

問6 評価に関する感想・提案などご自由にお書きください。

- ・説明資料はわかりやすいと思います。
- ・目標を達成できなかった場合に、その是正と処置を区別して考え、設定した目標に無理があり、その目標（数値）を変更することも是正として考えるべきだと思う。
- ・個人農家さんでは不可能な試験研究は大切に重要である。
- ・生産現場での課題・問題点を取り上げ、試験研究テーマとして取り組んでいる中で、早急な結果が求められている。
- ・委員会では、県の説明だけに流されるのではなく、わからない所などはどんどん質問が出ています。  
資料もずいぶん改善され、とてもわかりやすくなりました。
- ・試験研究は、長い期間がかかるものもありますが、PDCAサイクルを繰り返すことで、より良いものができ、現場で使われることが多くなると思います。
- ・試験研究の各課題が具体的にどこから上がってきているのかを知りたいです。

【普及指導活動】

問1 普及指導活動の評価は、各農業支援センターの活動概要と重点課題一課題を評価いただいています。これでよろしいか？

課題を増やすべき	1
現状維持でよい	6

問2 課題の説明時間について（現状1課題 25分）

長い	0
現状でよい	5
短い	2

問3 普及指導活動の説明資料の量について

資料が多い	0
現状でよい	7
資料が少ない	0

問4 普及指導活動の評価様式について

評価しやすい	3
ふつう	4
様式を工夫すべき	0

問5 支援センターに対する評価周期はこれでよいか？  
（毎年2支援センター 4年周期）

周期を短くすべき	1
現状維持	6

問6 普及指導活動においても、事後評価は必要と思いますか？（普及指導目標に基づく活動後、どのようになったかという評価）

必要	6
どちらでも良い	0
不要	1

問7 評価に関する感想・提案などをご自由にお書きください。

- ・現場での様子がよくわかるので、評価には、特に問題点はありません。
- ・事後評価は必要ですが、書類作り等に追われて本業がおろそかになるようでは困ります。人員削減が著しいので、まずは削減された人員で現在の仕事を回すことに傾注すべきではないかとも思います。
- ・長い目で見た食の安全安心の上から、農業支援センターの普及指導は重大である。生産農家のため、消費生活者のためにも可能な限りの活動を望みます。
- ・本県農業を支えていた生産者の高齢化が進む中、次の世代の育成強化が求められる。
- ・いずれの業務、活動を評価するのは大変ですが、多くの課題をかかえている人たちのために全力を投入してほしいと思っていますし、願っています。
- ・広範囲の地域を少人数での活動、大変だと思います。重点課題にPDCAサイクルを取り入れたらどうでしょうか。（ちゃんと計画・成果・改善までできている所もあるので）

## 【教育研修業務】

問1 5段階評価などの評価基準がありませんが、設定すべきと思いますか？  
(より詳細な評価項目の設定や段階評価(ABC)などの設定)

設定すべき	2
現状でよい	5

問2 数値目標はありませんが、数値目標の設定についてどう思いますか？  
(例：後継者を〇名育成するなどの設定)

業務推進に役立つ	0
評価しやすい	4
しなくてよい	3

問3 教育研修業務の評価は、農業大学校の「学校の現状と今後の方向」と「特徴ある研修教育内容」を説明し評価いただいておりますが、説明資料の量について

資料が多い	0
現状でよい	6
資料が少ない	1

問4 教育研修業務の評価様式について

評価しやすい	1
現状でよい	6
工夫すべき	0

問5 評価に関する感想・提案などをご自由にお書きください。

・数値での評価は80%を超える達成を良とすることが多いようです。全5項目のうち1項目でも80%未満であれば、結果として5つのうち1つが不適と判断され、全体評価としても不適になります。こうしたことを念頭に置き、数値目標を取り入れる必要があります。

・県立農業大学校の設立は大きな意義がある。今後も県行政の一環として、育成してゆけますように願っています。

・毎回、出席するたびに、農業大学校の職員の考え方や新しいことへの取り組み、生徒の考え方を生かした教育、6次産業への取り組みなど、いつも感心しています。資料などもとてもわかりやすくできています。